

西牧総領事のイルケル・アイジュ・ターキツシュ・エアラインズ会長への 叙勲伝達式への参加(報告)

【日時】2021年11月12日(金)

【場所】イスタンブール市チュラーン・パレス

- 11月12日、西牧総領事は、イスタンブール市内チュラーン・パレスにおいて実施されたイルケル・アイジュ・ターキツシュ・エアラインズ会長への叙勲伝達式(注)に出席しました。
- 西牧総領事から、同会長が新型コロナウイルス感染症の状況下において、いち早く日本とのフライトを再開したことで当地や第三国の在留邦人・日系企業の活動に貢献された功績を称えました。
- また、西牧総領事は、同日発表された、シャンルウルファ県ギョベクリ・テペ遺跡周辺の発掘調査への日本の研究チームの参加にも触れながら、日・トルコ関係は絶えず進展しており、今後の更なる二国間関係の発展を期待している旨述べました。
- 伝達式では、鈴木大使から旭日中綬章が授与され、アイジュ会長からはこれまで活動を支えていただいた関係者に感謝したいとの発言がありました。また、飯島内閣官房参与、メルジャン駐米トルコ大使(前駐日トルコ大使)、エルムツト・トルコ国富基金総裁が祝辞を述べました。

(注) アイジュ・ターキツシュ・エアラインズ会長には、令和2年秋の外国人叙勲にて旭日中綬章が授与されていましたが、新型コロナウイルス渦の影響のため、今般、鈴木駐トルコ大使の主催による叙勲伝達式が開催されたもの。

